

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化検討委員会について、運営推進会議内において設置・検討する事を昨年度の目標としていたが、今年度は書面報告のみとなった為、実現できず、昨年同様、事業所内の安心安全会議で検討、職員への周知となってしまった。	運営推進会議の中に取り入れる。	書面報告であっても、書面の中で報告、後日意見を求める形をとることで、実現化を図る。	2ヶ月
2	26	モニタリングで明らかになった問題点が、ケアプランに反映されている事の一連の流れが、見えにくい。	形式的な書式を活用する事で、一目瞭然にする。	現状に即した介護計画と言える為に、本人・家族の思いを生で書ける書式を用意する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。